

# 野猿接近警戒システム = 猿人善快 v 3 =

特許第4070747号

## 概要

- 動物の検知通報用テレメトリ発信器をマーカーとして利用します
- 群れの接近を検知し警報を発報、追い払い等人の動きを促します
- Mail通知・ftp送信/インフラ接続機器別途必要/に加え、受信履歴の保存/USBメモリにてcsv形式取り出しが可能です
- 安価な商用電源モデルに加え、設置場所を問わない独立電源モデル(維持費もかからない)もご用意しています
- FTTHなど、各種インフラに対応しますので、ASPサービス・「告知システム」等との連携が可能です

## 特徴

- 効率的な猿害対策が可能！

- サルは群れでの行動のため、1個の発信器で、ひとつの群れの行動が把握できる
- いつやって来るか分からない不安の解消
- 対象地域は、常に人がいる場所として、彼らに学習させることができる
- 同じ警報音・警告灯を採用することで、嫌な経験を思い出させることができるため、どこか人手をかけてきちんと追い払えば、人手のないところでも被害を免れることができる

### サルの学習能力の高さを逆手に取る作戦！

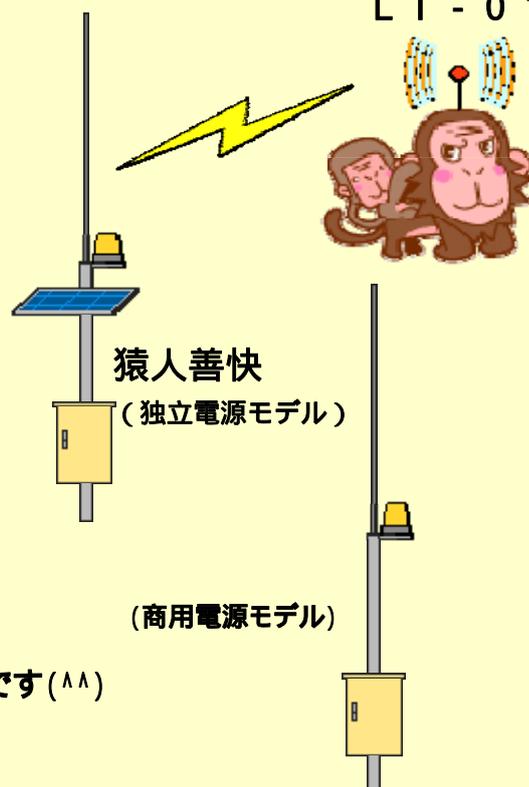
被害は、この学習能力にやられている結果です

サルは賢いから・・・(p.q) だから対策法があるのです^^)

獣害対策の基本は、その地域を彼らの餌場にしない取り組みです。本システムは、その取り組みをサポートします。彼らがやってきたら、その地域には必ず人がいる(サルの生活圏ではない!)、このことを見せつける手段に、ご活用下さい。

テレメトリ発信器

LT-01



〒703-8207 岡山市中区祇園433-6

有限会社青電舎 tel 086-275-5000

seiden@po.harenet.ne.jp www.seidensha-ltd.co.jp/~seiden/

(C) SEIDENSHA

# 野猿接近警戒システム = 猿人善快 v 3 =

## 構成機器

LT-01



**サルにテレメトリ発信器を装着**

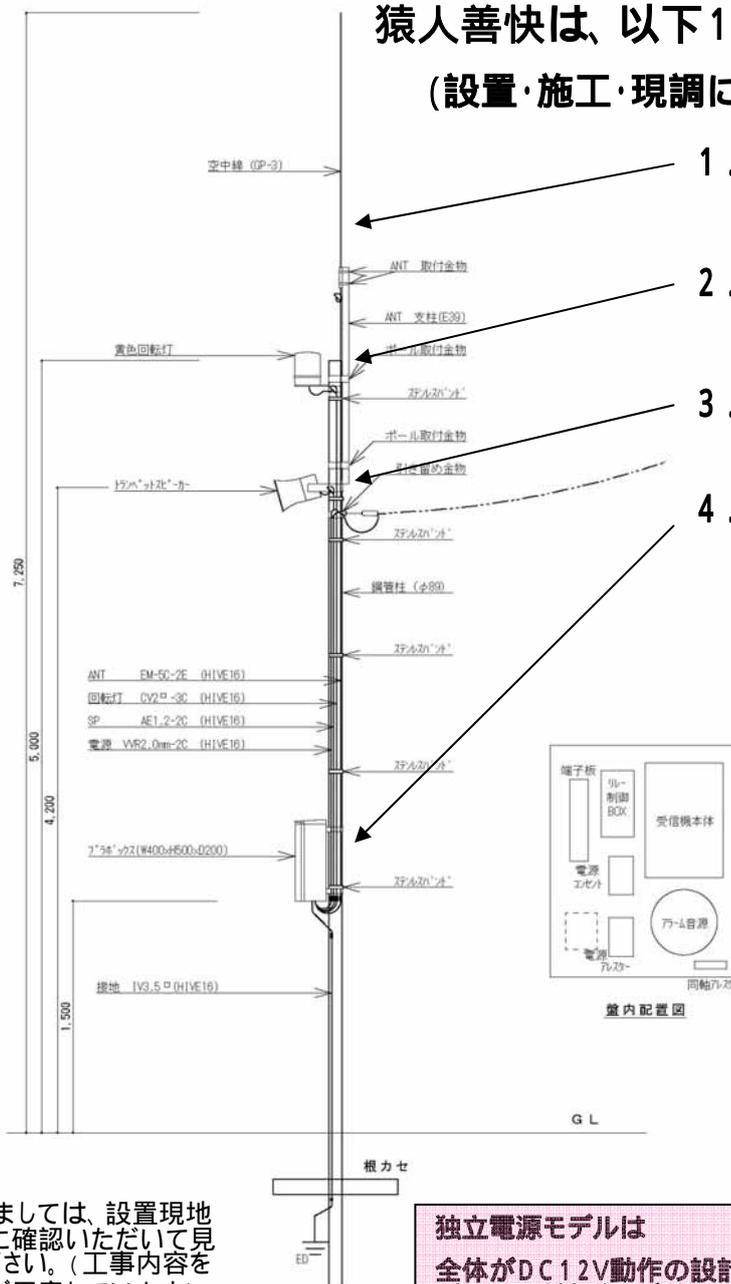
発信器及び捕獲・取付にかかる費用は  
別途必要です



発信器のデジタル化により  
誤検知はほぼ皆無に

猿人善快は、以下1. ~ 4. のセットです。  
(設置・施工・現調にかかる費用は、別途必要)

1. アンテナ & 同軸ケーブル  
( 30 ~ 60 取付金具付)
2. 173 ~ 187 黄色回転灯  
( 30 ~ 60 取付金具付)
3. 高音圧トランペットスピーカ
4. 本体



猿人善快 v 3 デジタル発信器専用  
(NITTO OP20-45に収納/取付金具別)

設置工事につきましては、設置現地を工事業者さまに確認いただいて見積もりを取って下さい。(工事内容を説明した資料をご用意しています)

独立電源モデルは

全体がDC12V動作の設計となり、構成とすれば、ソーラーパネル  
パネル取付架台・バッテリー・収納金属キャビネットが増えます。